

独立社外役員のためのトレーニング・プログラム

MIDコース 基調講演

後援：(株)東京証券取引所、(株)日本取引所グループ(JPX)

企業の持続的な成長を支える独立社外役員の向上のためのトレーニング・プログラム
所定の講座受講で「修了証」授与



【基調講演】

『効率的経営と倫理』

斉藤 惇 氏

日本野球機構 会長

KKRジャパン KKR Global Institute シニアフェロー



【後援団体挨拶】

『独立役員に期待される役割』

青 克美 氏

東京証券取引所 執行役員



【主催団体挨拶】

『コーポレート・ガバナンスの現状と未来』

牛島 信

日本コーポレート・ガバナンス・ネットワーク 理事長

牛島総合法律事務所 代表弁護士

日 時 2022年1月20日（木）午前9時30分～11時

聴講形式 ZOOMオンライン開催

受講料 CGネット会員 無料 非会員 6,600円（税込）



【お問い合わせ・主催】

特定非営利活動法人

日本コーポレート・ガバナンス・ネットワーク(CGネット)

東京都港区虎ノ門3-4-10 虎ノ門35森ビル7階

TEL 03-5473-8038

FAX 03-5473-8198

<http://www.cg-net.jp/>

e-mail info@cg-net.jp

【基調講演】2022年1月20日(木) 9:30～11:00

基調講演 10:00～11:00

『効率的経営と倫理』

齊藤 惇 氏 (日本野球機構 会長
KKRジャパン KKR Global Institute シニアフェロー)

2017年11月より日本野球機構会長。2015年8月にKKRジャパンに会長として参画、2017年12月よりKKR Global Institute シニアフェローに就任。KKR以前は、2013年1月から2015年6月まで株式会社日本取引所グループの取締役兼代表執行役グループCEOとして日本の株式市場の発展に尽力した。同社発足以前は、2007年6月より東京証券取引所の代表取締役社長、同年8月からは株式会社東京証券取引所グループの取締役兼代表執行役社長を兼任し、東京証券取引所と大阪証券取引所の統合を指揮した。野村証券株式会社代表取締役副社長、住友ライフ・インベストメント株式会社の代表取締役社長・会長等を歴任した後、2003年4月より2007年5月まで株式会社産業再生機構の代表取締役社長として日本の不良債権問題解決や企業の事業再生に貢献した。
慶應義塾大学商学部で学士号取得。

後援団体挨拶 9:45～10:00

『独立役員に期待される役割』

青 克美 氏 (東京証券取引所 執行役員)

1988年、東京証券取引所入所。総務部長、人事部長、株式部長、上場部長を経て、2017年4月より、現職。上場会社のコーポレート・ガバナンスの充実や適時開示制度の見直しなどの上場制度の整備に尽力している。

主催団体挨拶 9:30～9:45

『コーポレート・ガバナンスの現状と未来』

牛島 信
(日本コーポレート・ガバナンス・ネットワーク代表理事・理事長、
弁護士(第二東京弁護士会所属)
日本生命保険 社外取締役委員会委員長、朝日工業社 社外監査役、
日本女子プロゴルフ協会 監事、不動産証券化協会 監事)

1949年生まれ。東京大学法学部卒。検事を経て弁護士に。1985年牛島総合法律事務所開設。現在、同事務所代表弁護士(弁護士54名・外国弁護士(日本無資格)2名が所属)。

[著述]
法律論文に『コーポレート・ガバナンスの実状と発展』(尾崎安央他編「上村達男先生古稀記念 公開会社法と資本市場の法理」商事法務・2019年)など数十篇。対談集に『名経営者との対話 コーポレートガバナンスの実践と理論』(日経BP社2017年)、小説に『株主総会』(幻冬舎1997年)、『少数株主』(幻冬舎2017年)など11作、エッセイ集に『身捨つるほどの祖国はありや』(幻冬舎2020年)など8作。

新型コロナウイルス感染症を踏まえ、CGネットは感染防止を最優先して運営して参ります。予定されている講義については、開催日時や聴講方法の変更が生じる場合があります。その場合、直ちに受講者にご案内いたします。なお講義自体が開催できなくなった場合はお支払い頂いた参加費を返金いたします。

- ・【修了証について】 1月20日開催の基調講演は、MIDコース修了証授与要件の一部となります。
- ・CGネット所定の修了証授与要件は以下のとおりです。
- ・基調講演:1/1回 + 必修科目:6/6回 + 選択科目:4/11回以上(ご欠席者は補講の機会をご利用ください)
- ・修了証は、全講義の終了後に授与します。
- ・※詳細は「MIDコース」のリーフレット、または日本コーポレート・ガバナンス・ネットワーク(CGネット)のホームページ(<http://www.cg-net.jp/>) をご参照ください。